

## 第3回江南市市民協働・市民活動推進協議会 会議要旨

日時：平成24年2月15日（水） 午後1時半～4時  
場所：市民・協働ステーション（地域情報センター2階）  
中会議室

### (1) 江南市地域まちづくり補助事業について

#### ・平成24年度事業審査、採択について

○平成24年度江南市地域まちづくり補助事業として3事業の申請があり、審査の結果、3事業が採択となった。事業の詳細は別紙のとおり。

《ひろげよう！展開コース》

- ① 親と子で楽しむ人形劇
- ② 家庭でできる温暖化防止のための市民講座

《つながろう！連携コース》

- ③ 関江南線を花いっぱい

※①、②は、3ヵ年事業として採択された。2年、3年で、地域に広げていくことを目的に実施される。③は、地域に根ざした事業として2団体が連携して実施する。協議会として、これらの事業を応援していく。

○昨年不採択になった団体が、一年で力をつけて、再度申請してくださった事が嬉しかった。今後も団体の成長を応援するような審査を行っていきたい。

○今の江南市の現状としては、地域課題に取り組もうとする活動を応援する目、見守っていく目が必要である。

○人件費の必要性や審査方法（審査員の拡充、団体自体の審査）などの「制度の仕組み」については、今後協議会で議論していく。

#### ・平成23年度事業公開報告会について

○「地域のつながり」の大切さを見つめ直し、これからの地域づくり・まちづくりのあり方について考える「地域まちづくりフォーラム」を開催する。フォーラムは2部制とし、第1部に補助事業報告会を、第2部には講演会を実施する。

日時：平成24年3月25日（日） 午後1時～4時

場所：市民・協働ステーション（地域情報センター2階）

内容：第1部）平成23年度江南市地域まちづくり補助事業公開報告会

第2部）講演『東日本大震災被災者支援から学ぶ「地域のつながり」の大切さ』

（講師）愛知県被災者支援センタースタッフ 瀧川裕康さん

※報告会では、昨年度同様メッセージカードを用意する。参加者には、報告を聞きな

がら実施団体あての質問やエールなどを記載していただく。質疑応答時間に活用したり、休憩時間に貼り出して共有する。

※報告時間の延長が予想されるが、第2部を少なくとも3時から始める。進行をみながら休憩時間などを調整していく。

※10分で鐘を鳴らすなどして、決められた報告時間を守っていただくよう促す。

## (2)「この指とまれ 絆づくりカフェ」について

- ・団体同士が知り合うのを一番コアな目的とする中で、その目的を達成できた良い企画になった。予想以上に沢山の方の来場があり、充実した1日になった。
- ・交流会で、一緒のテーブルに座った方と話が弾み、協働事業が生まれそう。
- ・来年度以降も団体の交流会を継続して実施していきたい。その方法（企画、場所、時期、頻度、広報など）については、絆づくり実行委員会とともに考えていく。推進協議会にも協力をお願いしていきたい。

## (3)市民・協働ステーションのあり方について

- ・今まで、市民・協働ステーションのあり方を考えてきて、ハードは少しずつ変わってきたと感じている。今後はソフトを考えていきたい。
  - ・センター、Web、補助金などの市民活動制度を活性化させるためには、「情報が循環する仕組み」が必要だと思う。
  - ・行政に要望するのではなく、市民の力で変えていこうという市民の動きをつくる必要がある。
  - ・今までの協議会の動きは、大きな輪となり広がっていると思う。ステーションを活性化させるためには、今後も大きな輪をつくる動きを、長期的に根気よく仕掛けていく必要があると思う。
  - ・協働は、お互いが理解し合って認め合い進めていくものだと思う。
  - ・他市町のセンターを視察し、江南のセンターとの違いや改善すべき点を洗い出す。その中から、今できること、できないことを整理し、できるところから取り組んでいきたい。
- ※視察先候補：一宮、小牧、大垣、四日市

## (4)その他

- ・江南短大は、地域の大学として、行政や市民の皆さんとの協働を大切にしていきたいと考えている。今後もこの思いを大切に、活発に議論を進めていきたい。